

操作説明書

CMB-800

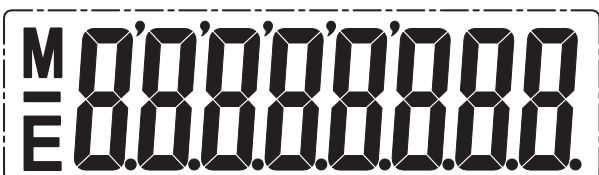
操作キーの説明

ON/C	電源オン、クリア
CE	クリアエントリー
MRC	独立メモリーに記憶されている数値をリコール(呼び出し)するときとクリア(削除)するときに使います。 ◇一度押した場合は、記憶された数値をリコールします。 ◇二度押した場合は、記憶された数値をクリアします。 ※メモリーで積算された数値は、【ON/C】キーではクリアされませんので、必ず【MRC】を二回押してクリアしてください。
M+	メモリー+ (表示された値を独立メモリーに加えます)。
M-	メモリー- (表示された値を独立メモリーから引きます)。
+/-	符号入替 (表示されている値の符号を正負入れ替えます)。
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	数値を入力するときに使います。
.	数値の小数点を入力するときに使用します。
+ - × ÷	加算・減算・乗算・除算をするときに使います。
√	平方根
%	パーセント

表示部の説明

表示ディスプレイ	記号名	説明
•	カンマ	3桁取りのカンマ
•	小数点	【小数点】キーを入力するか、計算に余りが生じた場合などに表示されます。
M	メモリー表示	独立メモリーマーク
-	マイナス表示	数値が負数になったときに表示します。
E	オーバーフロー	結果が表示可能桁数以上になった場合に表示します。

表示ディスプレイ



操作例

- ① **ON/C** 電源オン、クリア
- ② 液晶表示画面に、「M」が表示されていないことを確認してください。表示されている場合は、前の計算のメモリー計算が保存されたままです。【MRC】キーを押して数値をクリアしてください。
- ③ 演算命令【+ - × ÷】キーを押したあとは、数値の訂正はできません。

計算例	キー操作	表示ディスプレイ
100+50-30=120. (-10)×20÷0.5=-400.	100 + 50 = 30 = 10 +/- 20 × 0.5 =	120. -400.
12.34 34.56 -56.78 78.90 69.02	12 . 34 + 34 . 56 + 56 . 78 +/- + 78 . 90 =	12.34 46.90 -9.88 69.02
√9×5=15.	9 √ 5 × =	15.
10% of 150 =(150 +10%) 5% add-on of 150 =(150 +5%) 5% off of 150 =(150 -5%) percentage of 20 against 50	15 0 × 10 % 15 0 + 5 % 15 0 - 5 % 20 ÷ 5 0 %	15. 157.5 142.5 40.
368+97+97= 839-47-47-47= 5 ⁴ = 5 ³ =	368 + 97 = = 839 - 47 = = = 5 ÷ = = = 5 × = = =	562. 698. 0.008 125
12×4-20÷2=38	12 × 4 M+ 20 ÷ 2 = M- MRC =	M 38.
456+378=	456 + 378 = 378 =	0. 834.

オーバーフローについて

次のような場合、オーバーフロー (E) が表示され、そのあとの置数や演算が停止します。【ON/C】キーを一回押して、オーバーフローを解除してからもう一度、置数や演算を行ってください。

演算の結果の整数が 8 桁をこえた場合	12,345,678×1,234 =15,234,566,652	E = 152.34566
除数が0の除算を行った場合	1÷0=0	E = 0.